

令和七年度敬老会 市長祝辞

皆様、本日は誠に御慶び申し上げます。

こうして健やかに、敬老の日を迎えられますことを、心からお慶び申し上げます。

本年は昭和百年、戦後八十年という大きな節目の年にあたります。

また、浜松市にとりましても、天竜川・浜名湖地域十二市町村合併から二十年を迎える記念すべき年であります。

振り返れば、皆様はこれまで、先の大戦の混乱期から高度経済成長期、そして平成、令和へと移り変わる時代を力強く生き抜いてこられました。

皆様がこれまで歩まれた長い人生の中では、様々な未曾有の事態を何度も経験されてきたことかと存じます。想像の及ばないようなご苦勞を乗り越え、今日のすばらしい浜松市を築いてくださったことに、改めて敬意を表しますとともに、深く感謝申し上げます。

さて、浜松市は本年、今後十年間に取り組むべき重要な施策を示す、新たな基本計画を定めました。この計画に基づき、まち・ひと・しごと創生に一体的かつ総合的に取り組み、「元氣なまち・浜松」を実現してまいります。

皆様におかれましては、引き続き浜松市の現状と将来に関心をお持ちいただくとともに、長年に亘り培われた経験や豊富な知識を活かして、未来の浜松の為に御指導いただければ幸いに存じます。

結びに、皆様が末永くますますお元氣で、ご多幸でありますことを心から祈念申し上げますとともに、本日の式典開催にあたりまして、ご尽力を賜りました関係各位に厚く御礼申し上げます、お祝いの言葉とさせていただきます。

令和七年九月吉日

浜松市長 中野祐介